

# 一般社団法人園芸学会令和8年度春季大会のお知らせ (園芸学会ホームページで随時更新予定)

園芸学会令和8年度春季大会は下記の通り、明治大学農学部（生田キャンパス）での現地開催にて行います。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

今大会から「大会参加・演題登録システム」が新しくなり、これに伴い、支払い方法や一部の締切りが変更されます。また、今大会から別冊がPDF化されます。移行措置として、今大会では冊子体の別冊も配布しますが、今大会をもちまして、冊子体は廃止となります。これらの情報をこの「春季大会のお知らせ」ならびに「園芸学会ホームページ」でお知らせしていますので、適宜ご確認いただきますようお願いいたします。

## 1. 期日

3月21日（土）口頭発表・社員総会・表彰式・受賞講演・懇親会

3月22日（日）口頭発表・ポスター発表

口頭発表は両日とも午前9時から、果樹、野菜、花き、利用の各部会に分かれて行います。研究発表会のプログラム（部会・時間・会場など）と小集会の詳細は、決まり次第、園芸学会ホームページに掲載します。

## 2. 会場

明治大学生田キャンパス

（〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1）

後掲の大会会場案内を参考にご来場ください。駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

## 3. お問合わせ先

### 1) 大会事務局（明治大学農学部）

- ・実行委員長：半田 高
- ・庶務 : 元木 悟
- ・会計 : 岩崎直人
- ・実行委員 : 岩崎泰永・伊藤善一

E-mail : jshs.convention2026s@jshs.jp

TEL/FAX : 044-934-7812（緊急時のみ）

（野菜園芸学研究室・元木）

\*緊急の用件以外はE-mailでお願いします。

### 2) 大会期間中の緊急連絡先（大会事務局本部）

E-mail : jshs.convention2026s@jshs.jp

\*大会期間中のその他の緊急連絡先は、後日、園芸学会ホームページに掲載します。

### 3) 大会登録システム・研究発表のお問合せ（集会幹事）

農業・食品産業技術総合研究機構 野菜花き研究部門内 園芸学会集会幹事

E-mail: shukai@jshs.jp

TEL: 029-838-8681（緊急時のみ）

\*緊急の用件以外はE-mailでお願いします。

## 4. 懇親会

1) 日 時 : 3月21日（土）17時30分頃から

2) 会 場 : スクエア21（食堂館2F）

（明治大学生田キャンパス内）

後掲の大会会場案内を参考にしてください。

3) 参加費 : 一般 7,500円、学生 3,000円

いずれも前納予約制。定員（200名）に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

\*研究発表を行わないシニア会員の大会参加費は無料ですが、懇親会にご参加される方は後掲5.2)の大会登録システムからの参加登録（「研究発表しないシニア会員」を選択）と懇親会費の入金が必要です。

## 5. 大会参加申込み（新システムになります）

大会に参加する方は、早期割引料金や通常料金にかかわらず、後掲2)のウェブサイトの大会登録システムで、参加登録と入金を行ってください。

\*注意：今大会から、ゆうちょ銀行口座への払込みの取扱いを廃止しました。また、当日受付での現金支払いはできません。当日参加者も受付でウェブサイト大会登録システムによる参加登録と入金（当日はクレジットカード決済のみ）となります。

大会発表される場合は、代表発表者が発表申込み期限（2026年1月8日（木）12:00（正午））までに大会登録システムで「参加登録」「発表申込み」「講演要旨の提出」をした後に、早期割引期限（2026年2月6日）までの入金が必要です。

\*注意：今大会から、発表申し込みと講演要旨の提出締切りが同じ日になりますのでご注意下さい。

### 1) 大会参加費と申込み締切り

	早期割引料金 (2月6日締切)	通常料金 (2月7日以降)
一般（会員）不課税	8,000円	10,000円
一般（非会員）課税・税込	12,000円	14,000円
学生（会員）不課税	4,000円	5,000円
学生（非会員）課税・税込	4,000円	6,000円

参加費には園芸学研究別冊代金（早期割引4,000円、通常4,500円）が含まれます。

\*研究発表を行わないシニア会員の大会参加費は無料ですが、園芸学研究別冊をご希望される場合は後掲9.2)の別冊のご購入が別途必要です。

## 2) 大会参加登録（ウェブサイトでの登録のみ）

①園芸学会ホームページにある「大会案内」のリンクから大会登録システム Confit (<https://jshss.confit.atlas.jp/login>) に入り、アカウントを作成してください。Confit のアカウントを既にお持ちの方は、同じアカウントで参加登録が可能です。受付で個人識別が必要ですので必ず参加者1名ずつ登録してください。組織名のみでの一括参加登録や入金はできません。

②アカウント作成後、自身で登録した E-mail アドレスとパスワードを使ってシステムにログインし、参加登録してください。

③参加登録が完了すると、システムから登録完了メールが送付されます。

\* 24時間以内にメールが届かない場合は、大会事務局 ([jshs.convention2026s@jshs.jp](mailto:jshs.convention2026s@jshs.jp)) までご連絡ください。なお、メールサーバーやメールソフトの設定によって、返信メールが届かなかったり、迷惑メールに分類されたりしている可能性があります。発信元のメールアドレス ([noreply.confit@atlas.jp](mailto:noreply.confit@atlas.jp)) が迷惑メールに分類されないよう設定をご確認ください。

④大会登録システムの受付期間

早期割引料金での受付期間

2025年11月28日（金）～2026年2月6日（金）

通常料金での受付期間

2026年2月7日（土）～大会当日

\*注意：2026年2月6日（金）までに入金がなかった場合、参加・演題登録は取り消され、再度、通常料金での参加登録が必要になります。

## 3) 入金（ウェブサイトのみ）

本大会よりゆうちょ銀行口座への払込みの取扱いを廃止し、大会登録システムでの入金を導入しました。以下の①クレジットカード決済、または②銀行振込み（バーチャル口座）のいずれかで入金してください。

### ①クレジットカード決済

参加登録完了後お支払い手続きに進み、カード情報を入力してください。決済完了後に支払い完了メールが届きます。また、マイページ上のステータスが「決済完了」に変わります。

### ②銀行振込み（バーチャル口座）

参加登録完了後お支払い手続きに進むと、入金先口座情報が画面上に表示されます。また、手続き完了メール、マイページからダウンロードできる請求書にも入金先口座情報が記載されます。

その情報を手元に控える、または印刷するなどして参加費を指定口座に振り込んでください。

システムで入金を確認するとマイページ上のステータスが「決済完了」に変わります。

\*注意：銀行営業日外に振り込んだ場合、システムでの入金確認にタイムラグが生じ、決済完了による参加証の発

行が遅れます。このため、銀行振込みのご利用は祝日前の2026年3月18日（水）までにお済ませください。

③早期割引料金での入金期限：2026年2月6日（金）

\*注意：早期割引料金の適用には、上記期限までに入金してください。期限を過ぎますと、参加・演題登録が取り消され、再度、通常料金での参加登録が必要になります。

## 4) 大会登録システムの受付終了後

①参加登録と入金が完了された方はマイページ上で参加証と領収書をダウンロードできます。

\*注意：マイページからダウンロードして印刷した大会参加証（QRコード付き）は名札の代わりとなりますので、大会当日には必ずご持参ください。

②参加取消期限：2026年2月6日（金）

\*注意：この日までにご連絡がなかった場合、前納金はすべて違約金に充てさせていただきます。ただし、PDF版講演要旨のパスワードの通知はいたします。

③早期割引期限までに参加登録・入金されていない方は、大会当日までに大会登録システムで参加登録と入金をすることで通常料金にて大会に参加可能ですが、当日受付では下記⑥のように受付時での対応にお時間がかかりますので、できるだけ事前登録と入金をしていただき、各自で印刷された大会参加証（QRコード付き）をご持参ください。

④大会登録システムで参加登録と入金された方には、PDF版講演要旨のパスワードを通知します。

## 5) 会場での当日の流れ

事前に参加登録と入金された方は、マイページから各自でダウンロードして印刷した大会参加証（QRコード付き）を受付にてご提示ください。別冊と名札入れほかをお渡します。

\*注意：各自で印刷した大会参加証を持参されない方は、受付にて大会登録システムでの確認が必要となります。印刷した大会参加証のご持参をお忘れないようお気を付けください。

\*注意：今大会より、発表要旨（別冊）を電子化（PDF化）します。移行措置として、今大会では冊子体の別冊も配布しますが、今大会をもちまして、冊子体は廃止となります。詳細については、後日、学会HPに掲載いたします。

## 6) 当日受付

今大会から当日受付での現金支払いによる参加はできません。また、大会当日は銀行営業日外のため、クレジットカード決済のみでの入金となります。クレジットカードを忘れずにご持参ください。

当日受付の方もウェブサイトにより、2) 大会登録システムでの参加登録と3) 入金方法の手順にしたがって、参加登録と入金を完了してください。その後、マイページからダウンロードした大会参加証（QRコード付き）の画面を受付にてご提示ください。別冊と名札ほかをお渡します。

## 7) その他

複数名の経費を一括して納入することはできません。参加登録した個人（アカウント）ごとに経費を納入してください。大会参加費に関する一般的な書式以外の会計書類が必要な場合は、あらかじめ必要事項を記入した書式ファイル（以下ファイル）を大会事務局までE-mail（jshs.convention2026s@jshs.jp）または郵送でお送りいただくか、印刷したファイルを大会当日に受付までお持ちください。（電話や当日口頭での指示は混乱の原因となりますので、ご遠慮ください）。

## 6. 大会発表申込み

### 1) 資格

代表発表者（口頭発表における演者、ポスター発表における説明者）と発表原稿の筆頭者は、本学会の会員に限ります。

発表者と筆頭者が異なる場合、両者が発表原稿提出締切日（2026年1月8日（木）12:00（正午））までに学会に入会していないと発表できません。

\*注意：代表発表者は、早期割引期限（2026年2月6日）までの入金が必要です。この日までの入金がない演題は発表取り消しとなります。

### 2) 発表可能な課題数

代表発表者として発表できる課題は、口頭発表またはポスター発表いずれかの1人1課題に限ります。システム上での発表登録の重複制限はありませんが、規定を超える発表の登録は、プログラム作成時に削除されます。

### 3) 会員番号の登録

大会登録システムで参加登録を完了した後、発表登録が行えます。登録に際し、代表発表者と筆頭者が異なる場合は、両者の会員番号が必要です。会員番号は、学会誌など学会からの郵便物の宛名ラベルの右下に記載された1～5桁の数字です。不明の場合、または入会手続中の場合は99999を入力してください。

### 4) 大会発表申込みの受付期間

申込みの受付開始：2025年11月28日（金）

申込みの締切：ポスター発表・口頭発表とも

**2026年1月8日（木）12:00（正午）厳守**

\*注意：今大会より、発表申し込み締切りと発表原稿の提出期限が同じ日です。

今大会では、ポスター発表数を200に制限し、制限数に達し次第、受付を終了します。なお、ポスター発表の受付終了後も、口頭発表への発表登録は可能です。

### 5) 発表原稿（別冊に掲載する要旨）の提出

①大会登録システムにアクセスして、PDFファイルのアップロードにより提出願います。

②後掲の「令和8年度春季大会発表の申込みおよび発表原稿の作成について」を熟読の上、発表原稿を作成してください。園芸学会ホームページの「大会案内」に

掲載されている発表原稿見本も参照してください。

- ③園芸学会ホームページに記載されている手順を必ず確認の上、PDFファイルを作成してください。  
④**2026年1月8日（木）12:00（正午）までにアップロードを完了してください。**締切間際の日時はアクセスが集中し、トラブルが発生しやすくなります。余裕をもって提出してください。

## 6) 大会発表申込みにおける注意点

- ①大会に参加されない方は発表申込みができません。代表発表者は、必ず参加登録をしてから発表申込みをしてください。  
②大会登録システムによる発表登録が完了すると、マイページ上で登録内容を確認できます。また、登録したE-mailアドレス宛に受付番号を記した登録完了通知が自動的に送信されます。登録完了通知が来ない場合は、申込みが完了していないので、必ず以下の集会幹事までご連絡ください。  
③何らかの不都合が生じた場合は、必ず以下の集会幹事までご連絡ください。  
〒305-0852 茨城県つくば市観音台3-1-1  
農業・食品産業技術総合研究機構 野菜花き研究部門  
内 園芸学会集会幹事  
E-mail: shukai@jshs.jp  
TEL: 029-838-8681（緊急時のみ）  
＊緊急の用件以外はE-mailでお願いします。

## 7. 研究発表形式

### 1) 口頭発表

- ①発表時間  
3月21日（土）9:00～12:00  
3月22日（日）9:00～12:00, 13:30～15:00  
＊発表数により、時間が変更になることがあります。  
発表日と発表時間帯の指定はできません。  
②**口頭発表は、会場設置のノートパソコン(PC)と液晶プロジェクターを用いた発表のみです。**OHPやスライドは使用できません。  
③**プレゼンテーション・ファイルを空のUSBフラッシュメモリに保存し、持参してください（プレゼンテーション・ファイル以外のファイル・フォルダなどは入れないでください）。**  
④**発表では、プレゼンテーション・ファイルを、USBフラッシュメモリから直接開きます**（USB2.0または3.0ポートを使用）。発表者のデータの機密保全のために、会場設置のノートパソコンにプレゼンテーション・ファイルをコピーしません。  
⑤**個人のノートパソコンの使用や、CD-RやSDカードなど、他の記憶媒体からの発表はできません。**  
⑥**発表中のPCの操作・進行は発表者または共同研究者が行ってください。**

⑦口頭発表は日本語によることを原則としますが、発表者が外国人などの場合には英語による発表も認めます。ただし、発表内容に精通し、かつ日本語による質疑応答が可能な共同研究者などを発表時間に同伴してください。

#### ◆ [PCでのプレゼンテーションの注意事項]

以下の項目に留意して、発表の準備をしてください。

##### A) 会場設置のノートパソコンの仕様

Windows (Windows11) を搭載した機種を用い、プレゼンテーション・ソフトには Microsoft PowerPoint (PPT) 2021 を使用します。このため PPT2021 で文字およびシンボルなどの表示に支障がないことを事前に確認しておいてください。特に Mac ユーザーは上記 Windows 機種と仕様での確認を十分行ってください。

##### B) USB フラッシュメモリの動作確認

①古い USB フラッシュメモリは動作が不安定になる場合がありますので、新しいものを使用してください。

②USB フラッシュメモリのフォーマットは NTFS または FAT32 でしてください。Windows 用の USB フラッシュメモリは、一般的にこれらの規格でフォーマットされています。Mac フォーマットは使用できません。

③USB フラッシュメモリの動作確認を事前に行ってください。当日は、会場のコンピュータと同じ仕様の機種を試写室に用意しますので、動作確認にご利用ください。試写室は、8 時頃から利用できますが、当日の発表者を優先とします。

④パスワード認証付き USB フラッシュメモリの場合、会場のパソコンで開けない可能性がありますので、必ず試写室のパソコンで動作確認をしてください。

⑤トラブルに備えて、プレゼンテーション・ファイルを、予備の USB フラッシュメモリにコピーして持参されることを推奨します。

##### C) プrezentation・ファイルの準備

①写真や動画などによる不必要にサイズの大きなファイルは動作不良の原因となりますのでご注意ください。

②PowerPoint (PPT) 2021 で文字やシンボルなどの表示に支障がないことを確認してください。また、Windows 標準でないフォントの使用は、文字化けの原因となります。非標準フォントを Windows 機種で表示させるためには、プレゼンテーション・ファイルへのフォントの埋め込みが必要です。

③Windows 11 に標準搭載されている動画再生ソフトウェアはご使用いただけますが、USB フラッシュメモリからの動画再生ではトラブルの原因となることがありますのでご注意ください。

④複数の Windows 機種で、USB フラッシュメモリからの動作確認を事前に行ってください。特に Mac ユーザーは Windows 機種での動作確認を十分行ってください。

さい。

##### D) ウイルス・チェック

会場設置のノートパソコンには、アンチウイルスソフトがインストールされていますが、発表者は必ずUSB フラッシュメモリのウイルス・チェックを事前に済ませておいてください。

#### ◆ [口頭発表会場での発表手順]

A) 発表者は、プレゼンテーション・ファイルを保存した USB フラッシュメモリを持参して、各セッションの開始前までに発表会場の次発表者席で待機してください。

B) 発表時間は 12 分（予鈴 10 分）とし、各発表に引き続き 3 分間の討議時間を設けます。なお、係員は 3 鈴（14 分経過後）で発表者の USB フラッシュメモリを取り外します。

C) 前発表者の講演の 3 鈴後、係員が次発表者の USB フラッシュメモリを会場のパソコンに接続して、迅速に発表できるようにします。

#### 2) ポスター発表

##### ①掲示時間および発表時間

貼付：3月 21 日（土）9:00～12:00

発表：3月 22 日（日）12:00～12:45 奇数番号課題

3月 22 日（日）12:45～13:30 偶数番号課題

\*発表時間帯の指定はできません。

撤去：3月 22 日（日）13:30～14:30

②代表発表者は、発表時間中、ポスターの前で質疑に応じてください。共同研究者と複数での対応も可能です。発表時間中に他のポスターをご覧になる場合は、必ず代理の方が対応してください。発表内容を補足するための説明資料を準備することも可能です。発表時にパソコンなどを利用する場合、電源の配置はありませんので、各自でバッテリーなどをご用意ください。

#### ◆ [ポスター発表の注意事項]

A) パネル内（縦 2.0 m、横 0.9 m）に収まるようポスター（縦 1.2 m、横 0.85 m 程度）を作成してください。

B) ポスターを離れたところからでも読めるように、なるべく大きな字（48 ポイント以上を推奨）で作成してください。特にパネル下部は見にくいでご注意ください。

C) ポスター上部に発表課題名、発表者の氏名（発表者が複数の場合は代表発表者（説明者）名の肩に「○」を必ず付すこと）および所属を表示してください。その他のスペースの使い方は自由ですが、要約、緒言、結果および考察、結論、図、表、写真などを簡潔に要領よく記載してください。言語は日本語または英語としてください。

D) ポスターの貼付には、大会事務局が会場に用意したもの（ピンやテープなど）をご使用ください。

## 8. 小集会の開催について

- 1) 小集会は、小規模なシンポジウム、研究会、討論会、講演会、説明会などとし、以下の覚え書きにしたがって開催するものとします。なお、今大会は現地開催となります。  
①小集会の開催には、5名以上の会員を発起人として必要とする。  
②小集会は、大会前日の3月20日（金・祝日）13:00～17:00、または大会会期中の研究発表、テーマセッション、総会などの学会主催の行事と重ならない時間帯に開催する。  
③小集会の企画・運営は発起人が行う。また、開催に係る経費は発起人の責任により確保する。  
④原則として会員は自由に参加できるものとする。  
⑤開催申請が多数の場合、同一または近似した内容の集会がある、本学会の事業として適当でないなどの場合は、開催の可否を含め集会幹事の調整にしたがうものとする。
- 2) 小集会の開催を希望する会員は、上記の事項を承知されたうえ、発起人として会員5名以上を連記（発起人ごとに所属機関名を付記）するとともに、集会名、開催予定日時、参加予定人員などの開催準備に必要な事項、および世話人（代表者）の氏名、連絡先（電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）を記載した小集会開催申請書を（大会事務局ではなく）集会幹事宛てにE-mailでお送りください。申請の締切りは2026年1月8日（木）12:00（正午）です。開催の可否、開催の日時、会場などについては、決まり次第、集会幹事から代表者にご連絡します。  
＊小集会の会場は口頭発表会場の一部であるため、液晶プロジェクターが使用可能です。それ以外の機器やパソコン、ハイブリッド開催用の通信環境は各小集会でご準備ください。

## 9. 園芸学研究別冊の別途購入

大会には参加せず、園芸学研究別冊のみを必要とする場合は、以下によりご購入願います。

### 1) 予約販売

2026年2月6日（金）までに下記の学会事務局宛て郵便振替でお申込みください。

口座番号：00170-9-686192

加入者名：一般社団法人園芸学会

\*通信欄に「第25巻別冊1予約申込」と記載ください。

住所：〒602-8048 京都市上京区下立売小川東入西大路町146番地

中西印刷（株）内 園芸学会事務局

電話：075-415-3661

FAX：075-415-3662

E-mail : bessatu\_jshs@nacos.com

送金額は、単価（4,000円）×購入冊数+送料となります。送料には梱包料が含まれます。

送料：1冊 500円

2～6冊 1,000円

7冊以上 2,000円

### 2) 大会会場での直接販売

大会初日の朝から行います。1冊4,500円です。

## 10. 特許について

これまで、大会で発表された内容について新規性喪失の例外規定の適応を受けるための発表証明書を発行してきましたが、現在は学会による発表証明書の発行は不要となっています。詳しくは以下の特許庁ホームページ（[https://www.jpo.go.jp/system/laws/rule/guideline/patent/hatumei\\_reigai.html](https://www.jpo.go.jp/system/laws/rule/guideline/patent/hatumei_reigai.html)）をご参照ください。

## 11. 託児室案内

会場内の託児室を利用することができます。利用する場合は、料金を一部負担していただくことになります。利用ご希望の方は、2026年2月20日（金）までに大会事務局（jshs.convention2026s@jshs.jp）へE-mailでご連絡ください。

## 12. 発表内容の撮影制限について

大会期間中は、発表者に無断で発表内容を撮影することを禁止します。撮影する場合は必ず事前に発表者に許可を得てください。なお、口頭発表については、発表者の許可を得ていても講演中の撮影は視聴の妨げとなるため禁止します（質疑応答時に撮影してください）。

### 重要な締切り日

#### 参加登録・発表申込みの開始

2025年11月28日（金）

#### ポスター発表・口頭発表申込みの締切り

2026年1月8日（木）正午

#### 発表原稿の提出期限

2026年1月8日（木）正午

\*注意：今大会より、発表申し込み締切りと発表原稿の提出期限が同じ日です。

#### 優秀発表賞のエントリー期限

2026年1月13日（火）

\*優秀発表賞の資格とエントリーの方法は、後日園芸学会ホームページに掲載します。

#### 早期割引料金による大会参加費の支払い期限

2026年8月2月6日（金）

#### 代表発表者の大会参加費の支払い期限

2026年8月2月6日（金）

### お問合わせ先

#### 大会参加・入金、大会に関するお問合わせ全般

(大会発表、大会登録システムは除く)

大会事務局（明治大学農学部）

〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1

明治大学農学部野菜園芸学研究室内 園芸学会令和8

年度春季大会事務局

E-mail : jshs.convention2026s@jshs.jp

TEL/FAX : 044-934-7812 (緊急時のみ)

\*緊急の用件以外は E-mail でお願いします。

### 大会発表、大会登録システムに関するお問合わせ

集会幹事（農研機構野菜花き研究部門）

〒305-0852 茨城県つくば市観音台 3-1-1

農業・食品産業技術総合研究機構 野菜花き研究部門

内 園芸学会集会幹事

E-mail : shukai@jshs.jp

TEL : 029-838-8681 (緊急時のみ)

\*緊急の用件以外は E-mail でお願いします。

### 大会期間中（3月 21～22日）の緊急連絡先

大会本部（明治大学農学部）

E-mail : jshs.convention2026s@jshs.jp

\*大会期間中のその他の緊急連絡先は、後日、園芸学

会ホームページに掲載します。

# 大会会場案内

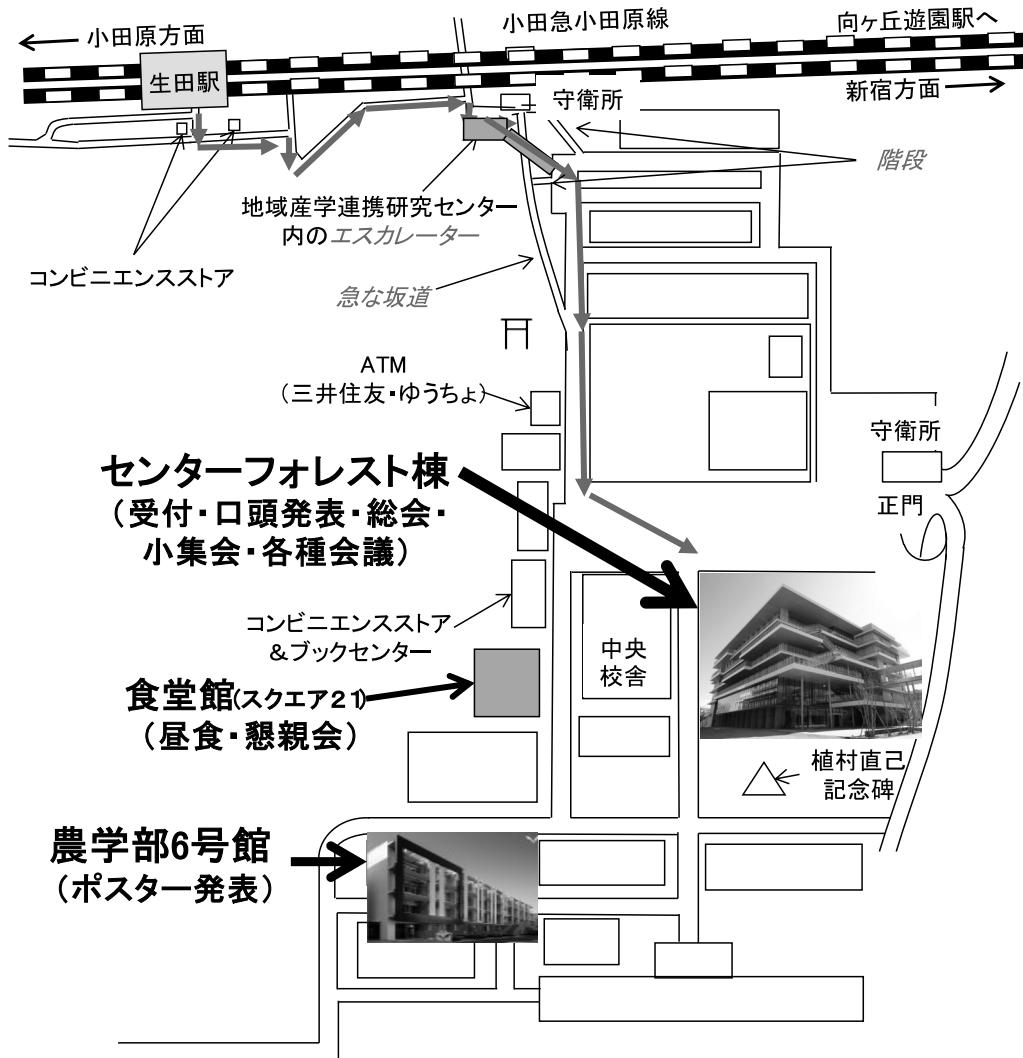
## 1. 会場案内

明治大学生田キャンパス（所在地：〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1）

小田急小田原線「生田」駅下車、南口から徒歩 10 分

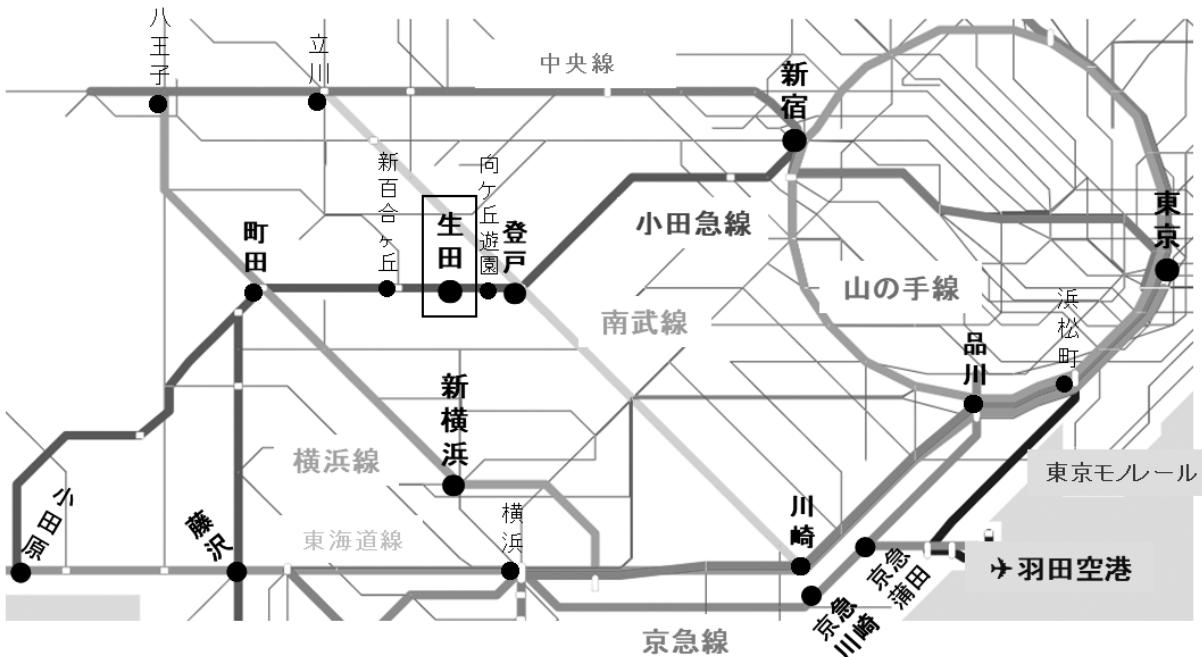
[https://www.meiji.ac.jp/koho/campus\\_guide/ikuta/access.html](https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/ikuta/access.html)

## キャンパスマップ



- ・「生田」駅南口から徒歩で約10分です（➡は徒歩ルート）
- ・生田キャンパスへの上りは「地域産学連携研究センター」内のエスカレーターをご利用ください。  
(下りのエスカレーターはありませんので、急な坂道または階段の利用になります)
- ・徒歩困難な方は「向ヶ丘遊園」駅南口から明治大学正門までタクシーの利用をおすすめします。
- ・駐車場はありません。

## 2. 交通案内



小田急線「生田」駅へのアクセス（所要時間は概算または最短）

- ◎ 「新宿」駅から（約 25 分）  
「新宿」駅 → （小田急線全方面） → 「生田」駅  
小田急線の快速急行は「登戸」駅、急行は「向ヶ丘遊園」駅で各駅停車に乗り換え
  - ◎ 東海道新幹線「新横浜」駅から（約 50 分）  
「新横浜」駅 → （JR 横浜線八王子方面） → 「町田」駅 → （小田急線新宿方面） → 「生田」駅  
小田急線の快速急行・急行は「新百合ヶ丘」駅で各駅停車に乗り換え
  - ◎ 「羽田空港」から（約 90 分）  
「羽田空港」 → （京浜急行品川方面） → 「品川」駅 → （JR 山の手線外回り） → 「新宿」駅  
以降は上記「新宿」駅からと同じ  
「羽田空港」 → （リムジンバス新宿方面） → 「新宿駅西口」  
以降は上記「新宿」駅からと同じ  
「羽田空港」 → （京浜急行横浜方面） → 「京急川崎」駅 → （徒歩） → 「JR 川崎駅」 →  
→ （JR 南武線立川方面） → 「登戸」駅 → （小田急線町田方面・各駅停車） → 「生田」駅

### 3. 宿泊

宿泊については斡旋しませんので、各自で確保をお願いいたします。

## 令和8年度春季大会発表の申込および発表原稿の作成について

### 1 発表者の資格等

代表発表者（口頭発表あるいはポスター発表における説明者）および筆頭者は本学会の一般会員および学生会員に限ります。なお、各大会において代表発表者として発表できる課題は、口頭発表およびポスター発表を合わせて1人につき1課題とします。

注意：代表発表者および筆頭者は必ず発表原稿締切日（2026年1月8日（木）12:00（正午））までに学会加入の手続きを済ませてください。学会加入しておりませんと発表できません。

### 2 発表形態等

#### 1) 口頭発表

①以下に示す4部会から構成します

- ・果樹部会
- ・野菜部会
- ・花き部会
- ・利用部会

②1課題当たりの発表時間は12分（講演開始10分後に予鈴）とし、各発表に引き続き3分間の討論時間を設けます。

③発表部会の決定に際しては発表者の申込時の希望を尊重しますがプログラム編成上等の理由から希望と異なる場合もあります。

④発表は日本語によることを原則としますが、代表発表者が外国人等の場合には英語による発表も認めます。ただし、発表に際しては、発表内容に精通し、かつ日本語による質疑応答が可能な共同研究者等を同伴してください。

#### 2) ポスター発表

①以下に示す4区分から構成します。

- ・果樹
- ・野菜
- ・花き
- ・利用

②ポスター作成上の注意点等については前掲の「大会のお知らせ」を参照してください。

### 3 発表の申込

#### 1) 発表の申込方法

オンライン大会登録受付システムの発表登録ページにアクセスして、発表の申し込みを行ってください。申し込み方法の詳細は前掲の「令和8年度春季大会のお知らせ」あるいは園芸学会ホームページをご覧ください。なお、参加登録を削除しても、発表登録は削除されません。研究発表申込締め切り後に発表を取り下げる場合は、個別に対応しますので集会幹事までご連絡ください。

発表申込開始日 2025年11月28日（金）

発表申込締切日 2026年1月8日（木）12:00（正午）

※今大会では、会場の都合により、ポスター発表数を200に制限し、制限数に達し次第、受付を終了します。なお、ポスター発表の受付が打ち切られた場合でも、口頭発表への登録は可能です。（口頭発表については、発表課題数の制限はありません。）

#### 2) 発表登録に関する注意

修飾文字  $\alpha$ ,  $\beta$  等は日本語フォントで入力してください。また機種依存文字（丸付き数字①, ローマ数字I, 単位°C, cm<sup>2</sup>等）は認識できませんので適当な文字で代用してください。受領通知は修飾文字抜きで送信されますのでご了承ください。発表原稿は修飾文字を用いて正確に作成ください。

なお、機種依存文字の確認は

[https://www.maff.go.jp/j/use/kisyu\\_izon.html](https://www.maff.go.jp/j/use/kisyu_izon.html)  
をご覧ください。

#### 3) 発表原稿の提出

ポスター発表、口頭発表とも、「4 発表原稿の執筆要領」にしたがい発表原稿を作成し、「5 発表原稿の提出方法」をご参照の上、PDFのアップロードにより提出してください。

発表原稿の提出締切 2026年1月8日（木）12:00（正午）

受領通知は、E-mail にて Web による発表申込完了の数分後にお送りします。受領通知が来ない場合は、申込が完了していないとのことで、必ず集会幹事までご連絡ください。

#### 4 発表原稿の執筆要領

- ①発表原稿は、図表等（写真を含む）を含めA4版1枚片面とします。
- ②本文は〔目的〕、〔材料および方法〕、〔結果および考察〕で構成し、園芸学研究投稿規程・原稿作成要領に準じ、原則として和文で記載してください。ただし、留学生等、和文による記載が困難な場合は英文による記載も可とします。なお、英文で記載する場合も発表申込はこれまでどおり日本語で行ってください。

本文を和文で記載する場合、冒頭に表題、発表者名および所属機関名を和文で記載し、引き続き表題および発表者名の英訳を記載してください。なお、所属機関名は別表「機関名の省略法」に基づいた省略形を用い、発表者名に続けて括弧付きで記載してください。また、発表者および所属機関が複数となる場合は、それぞれ中点「・」（全角）およびコンマ「，」（全角）で区切って連記してください。

発表者名および所属機関名（和文）の記載に当たって、代表発表者名の左肩には肩付き記号「○」を付してください。また、発表者が複数で、発表課題に係る研究を実施した際の所属機関が異なる場合は、該当する発表者名の右肩および所属機関名の左肩に同一番号を肩付き数字で、発表者の現在の所属機関（現所属機関）が発表課題に係る研究を実施した際の所属機関と異なる場合には、該当する発表者名の右肩および現所属機関名の左肩に肩付き記号「\*」をそれぞれ付してください（現所属機関を複数記載する場合は、「\*」の個数で区別します（「\*」、「\*\*」等））。なお、所属機関に係る肩付き数字および肩付き記号「\*」を連記する場合、発表者名については数字に引き続き「\*」を、所属機関については「\*」に引き続いで数字を記載してください。

記載の詳細については、園芸学会ホームページ(<http://www.jshs.jp/>)の「大会案内／研究発表の申込」に掲載される発表原稿見本を参照してください。

##### ・発表者名および所属機関の記載例

○園芸太郎<sup>1</sup>・学会花子<sup>2</sup>・園芸次郎<sup>2\*</sup>・  
園芸三郎<sup>1\*\*</sup>  
(<sup>1</sup>○○大農学部、<sup>2</sup>◇◇園試、<sup>2\*</sup>△△研セ)

研究実施時		現在の所属機関
の所属機関		
園芸太郎	○○大農学部	○○大農学部
学会花子	◇◇園試	◇◇園試
園芸次郎	◇◇園試	○○大農学部
園芸三郎	○○大農学部	△△研セ

本文を英文で記載する場合、冒頭に表題と発表者名を英文で記載し、引き続き表題、発表者名ならびに所属機関名を和文で記載してください。本文の構成は〔Purpose〕、〔Materials and Methods〕、〔Results and Discussion〕としてください。詳細は発表原稿見本を参照してください。

- ③原稿は文章作成ソフトで作成し、PDFファイルに変換して提出してください。

上下3cm、左右2cmのマージンをとり、文字は明朝体（和文）9ポイント、字数は1行46文字（全角）で46行程度とします。英文で記載する場合、文字はTimes New Romanあるいはそれに準じたフォントで10ポイントとし、字数は1行およそ100-110文字で46行程度としてください。斜体等文字飾りの使用は必要最小限に留めてください。原稿はそのままのサイズで印刷されるので明瞭な原稿の作成に努めてください。

変換したPDFファイルでは、すべてのフォントが埋め込まれていることを必ず確認してください。

- ④図表等は園芸学研究投稿規程・原稿作成要領に準じ、和文又は英文で作成してください。なお、図表等の数は多くとも3個程度とし、紙面に占めるスペースは全体の50%を越えないようにしてください。

#### 5 発表原稿の提出方法

オンライン大会登録システムにアクセスし、画面の説明にしたがってPDFファイルをアップロードしてください。

#### 6 大会発表に関する問い合わせ先

##### 園芸学会集会幹事

農業・食品産業技術総合研究機構野菜花き研究部門内  
E-mail: shukai@jshs.jp  
TEL: 029-838-8681（緊急時のみ）

注) 大会に係る最新情報については、園芸学会の公式ホームページ(<http://www.jshs.jp/>)を参照して下さい。

[別表]

## 機関名の省略法 (2021年6月4日)

機 関 名	省 略 形
<b>教育研究機関</b>	
○○大学△△学部	○○大△△学部
○○大学大学院△△研究科	○○大院△△研究科
○○短期大学	○○短大
<b>国立研究開発法人</b>	
農業・食品産業技術総合研究機構	農研機構
果樹茶業研究部門	果茶研
野菜花き研究部門	農研機構野花研
作物研究部門	農研機構作物研
生物機能利用研究部門	農研機構生物研
農業環境研究部門	農研機構農環研
農村工学研究部門	農研機構農工研
植物防疫部門	農研機構植防研
食品研究部門	農研機構食品研
北海道農業研究センター	農研機構北農研
東北農業研究センター	農研機構東北研
中央農業研究センター	農研機構中農研
西日本農業研究センター	農研機構西農研
九州沖縄農業研究センター	農研機構九沖研
農業情報研究センター	農研機構農情研
農業ロボティクス研究センター	農研機構ロボ研
<b>公立試験研究機関</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県名は「都」、「府」、「県」のみ省略する。</li> <li>・以下の単語については記載のとおり省略する。            「試験場」→「試」 「研究所」→「研」            「研究センター」→「研セ」 「センター」→「セ」            「農業」→「農」 「園芸」→「園」            「生物」→「生」 「科学」→「科」            「技術」→「技」 「工学(業)」→「工」            「総合」→「総」 「振興」→「振」            「改良」→「改」 「普及」→「普」         </li> </ul>	
例 :	
北海道中央農業試験場 → 北海道中央農試 熊本県農業研究センター → 熊本農研セ 長野県果樹試験場 → 長野果樹試 茨城県農業総合センター 園芸研究所 → 茨城農総セ園研 鳥取県立農業大学校 → 鳥取農業大学校	
<b>その他</b>	
株式会社	(株)
財団法人	(財)

注 : ①表中の「○○」、「△△」に該当する語は原則として省略しない。ただし、「公立試験研究機関」の項に省略形を示した単語については、省略形も可とする。

②附属農場、実験施設、支場、分場等附属組織については主組織の機関名（省略形）に引き続き附属組織名を省略せずに記載する。

例 : 岩手大農学部附属農場

生資研放射線育種場

③試験研究機関等の隔地組織のうち所在地の明記を希望する場合は、機関名（省略形）に引き続き所在地名を括弧付きで記載する。

例 : 農研機構果茶研（興津）